

# 磐田弓道協会

協会員数 115人  
代表者 石井 日出雄  
創立年 昭和24年

## 【役員】

会長 石井 日出雄  
支部長 山下 哲章  
副会長 杉本 信博 新楯 秀次郎  
会計 國武 春作 上野 早織  
競技運営 加藤 真健 田中 淳司 丸山 圭介  
平田 富子 石原 和美  
体協社員 澤井 健 長谷川靖 伊藤 健  
幹事 伊藤 英男

## 【弓道協会沿革】

磐田弓道協会は、見付旧専売公社で産声を上げ、昭和24年に静岡県弓道連盟の結成と同時に「専売道場」として加入しました。

昭和46年城山球場北側に「市営弓道場」が建てられそこに拠点を移し「磐田支部」の名称で静岡県弓道連盟に登録しました。

昭和47年には磐田弓道協会として磐田市体育協会に加盟し現在に至っております。

道場は、「見付旧専売公社内弓道場」次に、城山球場北側の「市営弓道場」を拠点としていましたが、平成4年に「かぶと塚公園」内に弓道場が建てられ現在に至っております。

## 【弓道協会の紹介】

現在会員数は115名と静岡県弓道連盟に所属する支部でも上位5位に入る会員数です。年齢層は10代から90代までと幅広く初心者から段位、称号者で均等に在籍しているのが近隣弓道会にはない特徴であり、強みです。道場での練習時間は8時30分～21時30分までと年配者、主婦、学生、会社員という日々弓道に費やせる時間が異なる様々な協会員にもうれしい環境です。

最近は女性の入会者が増加し、会員の4割以上を占めるようになりました。



平成18年元旦初射会記念撮影

## (行事)

会の年間行事は主に、月例会（1回/月）、磐田市長杯弓道大会（5月）、射初会（元旦）、年度末総会（3月）、初心者弓道教室（9月～11月）があり、その他外部（他支部）で開催される大会・審査・講習会にも積極的に参加しています。



磐田道場での行射風景

## (成績)

静岡県支部対抗弓道大会 優勝4回、準優勝5回、3位入賞8回・県民スポーツ祭（市の部）優勝3回、準優勝1回、3位入賞6回 静岡県西部地区大会優勝、入賞多数 我々磐田弓道協会から国民体育大会、ねりんピックの県代表選手が誕生しており、その他にも全国大会、東海大会、県大会、西部地区各大会で優勝や上位入賞と優秀な成績が数多く残っています。

## (昇段審査)

磐田弓道協会員は的中数を競う競技会だけではなく、体配、射法、射技の全てが審査される「昇段審査」にも積極的にチャレンジして、毎年数多くの昇段者が誕生しています。

## 【最近10年間の活動】

### (広報活動)

平成26年弓道の競技及び磐田弓道協会の活動を広く知らしめる為、「磐田弓道協会公式ホームページ」を開設しました。これと同時に協会の活動を詳細に紹介するブログ「磐田弓道協会だより」も開設し、協会の活動を一般の方々を知っていただくことが出来るようになったと思っています。

このホームページやブログを見て弓道の経験者で再開したいと思っていた方々の当協会への入会が飛躍的に増加したことは喜ばしい事です。

ホームページのメールで「初心者弓道教室」の応募を受付開始するとその気軽さで、電話応募のみの時より格段多くの応募があり、弓道を始めてみようと思う方々の助けになっています。



弓道協会公式ホームページ

### (弓道競技の普及活動)

磐田弓道協会は「初心者弓道教室」の活動を充実させながら毎年継続しています。毎年15名ほどの教室卒業者が弓道協会に入会し会員の増加と共に弓道競技の普及に貢献しています。それ以外に磐田体育協会主催のスポレク活動の中で弓道協会として「ミニ弓道教室」を開催し毎年350名以上の親子に実際に弓を引いてもらい、弓道の楽しさを伝える活動を継続しています。



初心者弓道教室の講習風景

## 【現在の活動と今後の展望】

### (年間行事)

- 1月1日 新年射初会(しんねんいぞめかい)
- 1月5日～2月4日 寒稽古期間
- 2月中旬 月例射会
- 3月中旬 年度総会と月例射会
- 4月中旬 月例射会
- 5月下旬 磐田市長杯弓道大会準備と大会
- 6月中旬 月例射会兼県支部対抗戦選考会
- 7月・8月中旬 月例射会
- 9月中旬 月例射会(五十射会)
- 9月上旬～11月上旬 初心者弓道教室
- 10月体育の日 スポレク(ミニ弓道教室)
- 10月・11月中旬 月例射会
- 12月中旬 大掃除と納射会

### (今後の展望)

外部競技会参加等の活動と共に弓道の普及活動をより充実させ進めていきます。それと同時に平成30年度完成した弓道遠的場を積極的に活用し、遠的競技の競技力を向上し磐田支部から多くの国体選手の育成を図っていきます。